**【令和２年度】**

**「再生可能エネルギーの普及拡大」に関するアンケート　リサーチプラン**

**１　調査の背景と目的**

　　大阪府では、「おおさかエネルギー地産地消推進プラン」を策定し、再生可能エネルギーの普及拡大に取り組んでいる。平成28年４月１日以降、電気の小売業への参入が全面自由化され、再生可能エネルギー由来の電力を選択、購入することができるようになった。

今回、電力切り替えや再生可能エネルギーの利用に関する府民の認識・意識を把握するとともに、再生可能エネルギーの更なる普及拡大をめざすため、本調査を実施する。

※再生可能エネルギーの定義

再生可能エネルギーとは、太陽光・風力・水力・地熱・太陽熱・大気中の熱その他の自然界に存する熱・バイオマスのこと。環境にやさしい、枯渇する心配が無いなどの特徴がある。

**２　調査項目（仮説）**

（１）電力切り替えに関する意識と電力自由化等に関する認識との関係性

仮説１　電力を切り替えようと思ったことがある人とそうでない人とでは、電力自由化の内容や電力切り替え手続きに関して知っている情報に差がある。

（２）電力切り替えを行わない理由

仮説２　料金がそれほど安くならないため電力を切り替えなかった人が最も多い。

（３）再生可能エネルギーの自宅利用に関する不安

仮説３　再生可能エネルギーを自宅の電力として使いたい人でも、料金や安定供給に不安がある人が多い。

**３　調査対象**

自分または配偶者が電力料金を支払っている人のうち、

大阪府在住の20～90歳までの男女、

各世代（20代、30代、40代、50代、60代以上）200サンプル、計1,000サンプル

**４　質問項目**

**■予備質問　２問**

　SC１　自分または配偶者が電力料金を支払っているか（SA）

SC２　市町村（SA）

**■本質問　12問**

Q１　電力自由化の内容に関して知っていること（MA）

Q２　電力切り替えの手続きに関して知っていること（MA）

Q３　電力を切り替えようと思ったことがあるか（SA）

Q４　【思ったことがある人】電力を切り替えようと思ったきっかけ等（MA）

Q５　【思ったことがある人】実際に電力を切り替えたか（SA）

Q６　【切り替えた人以外】切り替えない/切り替えようと思わない理由（MA）

Q７　【切り替えた人以外】切り替えに関して知りたい情報（MA）

Q８　再生可能エネルギーの利用促進に対する意識（SA）

Q９　再生可能エネルギーを自宅で使うことに対する意識（SA）

Q10　【再生可能エネルギーを自宅で使っていない人】

再生可能エネルギーを自宅で使う場合、最も不安に思うこと（SA）

Q11　住居の種類（SA）

Q12　世帯収入（SA）

**５　検証方法**

仮説１　Ｑ３×Q１、Ｑ３×Q2

仮説２　Q5（切り替えなかった人）×Q6

仮説３　Q９×Q10